

令和3年度事業報告

<全般的な状況>

【日本人国内観光】

- ◆ 観光庁によると令和3年1月～12月の日本人国内延べ旅行者数は2億6,821万人（前年比8.6%減、前々年比54.3%減）、うち宿泊旅行が1億4,177万人（前年比4.7%減、前々年比54.1%減）、日帰り旅行が1億2,644万人（前年比4.7%減、前々年比54.1%減）と前年及び前々年と比べて大きく減少した。
また、同時期の日本人国内旅行消費額は9兆1,835億円（前年比7.9%減、前々年比58.1%減）と旅行者数と同様大きく減少した。一昨年から続く、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、度重なる緊急事態宣言などの発出による移動制限により、観光産業は甚大な影響を受け、依然出口の見えない状況が続いている。

【インバウンド観光】

- ◆ 日本政府観光局によると、令和2年の訪日外客数は4,115,828人（前年比87.1%減）で、一昨年以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、入国制限や国際航空便の運休などにより大きく減少した。
また、令和3年1月～12月までの訪日外客数は245,862人（前年比94.0%減、前々年比99.2%減）となった。令和元年まで右肩上がり増加していたインバウンド需要が完全に喪失している状況である。依然、入国制限が続いているため、世界各国での移動が自由となり、航空便が正常に運行されない限り、インバウンドの復活は当面難しいことが想定される。

【京都府内の観光】

- ◆ 京都府によると、令和2年の京都市を除く京都府域観光入込客数は、約1,626万人（前年比21.8%減）、観光消費額は603億円（前年比33.7%減）と大きく減少した。
また京都府全域の外国人宿泊者数は462,303人（前年比88.1%減）、京都市を除く京都府域の外国人宿泊者数は13,492人（前年比86.2%減）となりインバウンド需要が完全に喪失した。
令和元年まで、インバウンドを中心に順調に推移してきた京都府の観光業界も新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、観光施設の休業や入場制限、イベントの中止などにより国内外の観光は、依然大きな影響を受けている。

<取組状況>

1 組織活動の強化

(1) 会員数の状況

令和3年3月31日の会員数 301 会員

令和4年3月31日現在の会員数 300 会員

(令和3年4月～令和4年3月の異動状況 入会9会員、退会10会員)

(2) 理事会及び総会の開催

◇理事会（第1回）

令和3年5月18日（火） 理事20名、監事3名出席

役員を選任と観光関連事業功労者等表彰について報告し、令和2年度の事業報告案と収支決算案、事務局職員の異動及び通常総会の開催について承認を得た。

◇総会

令和3年6月15日（火） 出席会員 229名（委任状を含む）

令和2年度の事業報告と令和3年度の事業計画及び収支予算等を報告し、役員を選任及び令和2年度収支決算について承認を得た。

◇理事会（第2回）

令和3年6月15日（火） 理事19名、監事3名出席

理事全員の同意、監事の確認を得て、会長、副会長、専務理事を選任した。

◇理事会（第3回）

令和4年3月18日（金） 理事20名、監事3名出席

令和3年度の事業報告および京都府観光連盟のあり方を報告し、令和3年度の補正予算、令和4年度事業計画、予算について承認を得た。

(3) 観光関連事業功労者等の表彰

令和3年4月16日（金） 観光関連事業功労者表彰選考委員会を開催

表彰区分	受表彰者数
観光功労者	7名（知事表彰2名、会長表彰5名）
優良従業員・優良職員	19名（知事表彰2名、会長表彰17名）
優良観光団体	3団体（知事表彰1団体、会長表彰2団体）

(4) 京都府観光連盟 News の発刊<新規>

連盟の会員に、「京都府観光連盟 News」を発刊して、連盟の実施事業内容や取り組み状況について広く告知を行った。（年4回発刊予定）

(5) 宿泊施設事業継続緊急支援事業補助金事業<新規>

京都府内の宿泊事業者が実施する新型コロナウイルスの感染拡大防止対策や「新しい生活様式」に基づくコンテンツ開発、新たな需要に対応した施設改修等の前向きな取り組みに対して必要経費の一部について補助を行った。

(一次募集)

・募集期間 : 令和3年6月16日(水)～7月21日(水)

(二次募集)

・募集期間 : 令和3年10月7日(木)～12月10日(金)

(内訳)

・申請件数 : 1,390件
・交付決定数 : 1,251件
・交付決定金額 : 2,460,697千円
・補助確定件数 : 1,112件
・補助金確定金額 : 2,186,594千円

2 観光情報発信機能の強化

(1) 京都総合観光案内所(京なび/京都駅ビル内)の利用状況(4月～3月)

窓口問合せ数	日本人	外国人	合計
令和3年度	99,186人 (85.2%)	2,382人 (71.0%)	101,568人 (84.8%)
令和2年度	116,360人	3,356人	119,716人

※4月25日から9月30まで閉所

対前年比(電話相談件数を除く)

(2) 京都総合観光案内所(京なび)での企画展示(市町村観光協会等の観光PRコーナー)

4月	上旬	桜だより
	中下旬	春のおでかけ特集
10月		行こう!森の京都へ
11月		紅葉だより
12月	上中旬	冬のおでかけ特集
	下旬	除夜の鐘・初詣
1月	上旬	
1月	中下旬	行こう!海の京都へ
2月	上旬	
	中下旬	行こう!お茶の京都へ

3月	上旬	行こう！お茶の京都へ
	中下旬	桜だより

※4月25日から9月30日まで閉所

併せて、京都駅からひと足のばしで行くことができる府内の観光スポット、イベント等を電子ポスターで掲示した（8件（4月～3月））。

(3) 京都府観光案内所・東京における観光情報の発信

首都圏において京都府内の観光情報を発信する「京都観光案内所・東京」（東京駅日本橋口 TIC TOKYO 内）において、国内外の旅行者に向けた観光案内サービスを実施している。

- ・京都府専用コンシェルジュを配置し、府内の観光情報を発信
- ・テレビ電話端末（府内15か所に設置）を使い、双方向での観光案内を実施
- ・京都府観光案内所ネットワークツール（府内20か所）を使い、双方向でのネットワークの強化（観光案内情報や災害状況、感染症対策等を共有）を実施
- ・国内外向けパンフレット等の配架、TIC TOKYO のホームページへの掲載等

(4) JR 京都駅新幹線コンコースでの情報発信

4月1日から1年間、JR 京都駅新幹線コンコースに情報発信の拠点を設置し、京都府域のパンフレットの配布や京都府域の動画放映を通じて、観光客に「もうひとつの京都」の情報発信を行い、誘客を図っている。

(5) 京都迎賓館等における観光情報の発信

一般公開されている京都迎賓館や淀川三川合流「さくらであい館」、道の駅 京丹波味夢の里において、「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」、「竹の里・乙訓」エリアの観光パンフレットの配架やポスターの掲示による情報発信を行っている。

(6) セールスマネージャーによる観光情報の発信

京都市域を訪れる国内外の観光客に、市域からもう一足のばして楽しめる府内観光の魅力を紹介することを目的に昨年度からセールスマネージャーを2名配置し、宿泊施設や観光案内所、観光関連事業所などへ府域の「旅ナカ情報」を提供している。

(7) 京都市営地下鉄中吊り広告の掲載

京都府内各地の催しなどを京都市営地下鉄の中吊り広告として掲載。

※ 9 日間の掲載

	テーマ	掲載内容	市町村
6月号	新しい京都観光動画配信中	京の花街	京都市
		京もの 京都の伝統工芸	
		府内各地の観光関連施設の取り組み	府内各地
8月号	京都府の夏の観光情報は 京都府観光ガイドで検索	海水浴場	
		宇治川の鶺鴒	宇治市
		オンライン鴨川納涼	
10月号	ひと足のばして京都の秋	あやべ温泉	綾部市
		京都丹波 / 亀岡「夢コスモス園」	亀岡市
		末山・くつわ池自然公園	宇治田原町
11月号	ひと足のばして紅葉の名所へ	美山かやぶきの里	南丹市
		笠置山もみじ公園	笠置町
		向日神社	向日市
1月号	冬の「もうひとつの京都」へ	天橋立	宮津市
		福知山城	福知山市
		竹の径	向日市
		和束の茶畑景観	和束町

(8) 公式 Web サイト「京都府観光ガイド」を活用した情報発信

○アクセス状況（4月～3月）

	令和3年度	(桜 PR 特設ページ)	令和2年度
訪問者数	1,316,952 件	43,689 件	1,250,299 件
1日あたりの訪問者数	3,608 件	2,427 件	3,425 件
ページビュー (PV)	2,232,190PV	162,442PV	2,213,543PV
1日あたりのページビュー	6,115PV	9,024PV	6,064PV

※桜 PR 特設ページは3月14日（月）～開設

○新着情報の発信

新着情報・注目情報提供 176 件（3月末現在）

○「京都な暮らし」インスタグラムキャンペーンの実施

京都の季節の移ろいや美しい景観、思い出の京都の風景など「京都な暮らし」をテーマとしたキャンペーンを実施した。

- ・募集期間 : 令和3年6月1日（火）～7月15日（木）
- ・応募総数 : 1,675 件

○「私が見つけた春の絶景～きょうと 2022～」インスタグラムキャンペーンの実施

京都府内の桜の絶景や春の景観、暮らしの風景など、京都の春を感じる写真をテーマにキャンペーンを実施した。

・募集期間：令和4年3月15日（火）～5月10日（火）

○SNSによる情報発信（3月末現在）

英語、中国語を母国語とする取材者が多言語での情報発信を実施

（数字は4～3月の発信数、（）内は累計）

SNS	言語	投稿数	いいね！数	フォロワー数
Facebook	日本語	211 (1,060)	185 (680)	211 (786)
	英語	85 (435)	100 (914)	132 (1,076)
	中国語（繁体字）	154 (675)	11,450 (16,446)	7,084 (12,699)
Instagram	日・英・中	199 (588)	37,486 (91,404)	1,352 (4,288)

・Twitter

連盟からのツイート数（防災情報等） 11件（3月末現在）

○経路検索の利用者数<新規> 日本語 2,502人（3月末現在）

○市町村観光パンフレットのダウンロード提供

PDF ファイル 提供数 91件（3月末現在）

・花だよりの提供

桜の見どころ	140 か所	紅葉の見どころ	146 か所
つつじ・さつきの見どころ	38 か所	あじさいの見どころ	20 か所
梅・椿のみどころ	39 か所		

・その他の情報提供

観光農園（ぶどう・梨）の案内	7 か所	海水浴場	18 か所
観光農園（くり・いもほり・柿）の案内	7 か所	冬の味覚	22 か所
除夜の鐘	26 か所	初詣	17 か所
花火	10 か所		

(9) スポーツと観光の情報を一元的に情報発信

スポーツ観光を通じて交流人口の拡大、地域の活性化を図るため、「京都スポーツ&観光 Web」を通じ府内のスポーツ観光の情報を発信している。

(10) 広報・宣伝の支援

・後援件数 56件 (3月末現在)

(11) 「観光だより」の発行

府内の行催(祭)事、花だより、味覚などの情報を各市町村などの協力により取りまとめ、四半期ごとに「観光だより」として Web サイト上で掲示し、ダウンロードもできるようにしている。

・発行日 : 「夏・秋号」 令和3年 5月21日(金)
「秋・冬号」 令和3年 8月23日(月)
「冬・春号」 令和3年 11月29日(月)
「春・夏号」 令和4年 2月22日(火)

(12) 桜の開花情報・紅葉の見頃情報

府内各地の桜の開花情報を、定期的に市町村・観光協会の協力を得て収集し、主な関係先へ送付するとともに、Web サイトでの情報発信を行った。また、観光客向けに京都総合観光案内所(京なび)と天橋立観光案内所に看板掲示を行った。

区分	表示件数	掲示期間
桜の開花情報	京都市域 44 箇所 (比叡山 1 箇所含む) 府域 63 箇所	令和 3 年 3 月 16 日(火) ～ 4 月 9 日(金)
紅葉の見頃情報	京都市域 67 箇所 (比叡山 1 箇所含む) 府域 55 箇所	令和 3 年 10 月 22 日(金) ～ 12 月 7 日(火)
桜の開花情報	京都市域 43 箇所 (比叡山 1 箇所含む) 府域 64 箇所	令和 4 年 3 月 18 日(金) ～ 4 月 12 日(火)

(13) 京都府プロモーションライブラリー

府内各地の風景等を写真と映像で撮影し、印刷物などで活用したほか、旅行会社やメディアなどへの提供を行っている。

・フィルムライブラリー写真データ提供数 71件 146枚 (3月末現在)

(14) 観光情報データの提供

スマートフォンアプリ「旅ぶら」や「観光・防災アプリ KYOTO Trip +」に観光情報を提供するとともに、(公社)日本観光振興協会の全国観光情報データベースや森の京都 DMO の総合 Web サイトへも観光情報の提供を行っている。

(15) 観光振興への拠出

(公社)日本観光振興協会が実施する広域観光振興事業に協力するため、拠出を行った。

3 観光客誘致対策の強化

(1) 観光 PR ツール作成による広報宣伝

- ・府内の「海水浴場ガイドマップ」、「野外活動施設ガイドマップ」「紅葉ガイドマップ」「除夜の鐘・初詣ガイド」「春の花ガイドマップ」を作成し、Web サイトから印刷できるようにするとともに、京都総合観光案内所（京なび）に配架した。
- ・「もうひとつの京都」の春夏秋冬のポスターを制作し、各所に配架した。
- ・府内の総合観光パンフレット「京都旬遊（きょうとしゅんゆう）」を 28,200 部配布した。
- ・「もうひとつの京都」季節ポスター 4 種類をイベントなどでの掲出用に提供した。

(2) 京都府・JR 西日本観光連携協議会（事務局：当観光連盟）

書面による総会を開催し、令和2年度の事業報告及び令和3年度の事業計画案について承認を得た。JR 西日本と協働して「京都 JR 沿線みどころガイド」をお茶の京都、森の京都、竹の里・乙訓エリアの JR 線（奈良線、嵯峨野線、京都線）ごとに作成し、各駅に配架するとともに、Web サイトでの情報発信を行った。また、JR 西日本が発行する「JR ふれあいハイキング」や「電車 & ウォーク」にも定期的に京都府域の情報提供を行っている。

(3) 旅行会社教育旅行担当者への観光情報現地説明会

京都府域へ教育旅行を誘致するため、旅行会社の教育旅行担当者を対象とした現地説明会を「森の京都」と「お茶の京都」エリアで実施した。

（近畿日本ツーリスト）

実施日：令和3年7月16日（金）～17日（土）
参加者数：8名

（JTB）

実施日：令和3年7月29日（木）～30日（金）
参加者数：12名

(4) 教育旅行誘致のための取り組み

京都府域への教育旅行を将来的に誘致するため、DMO・観光協会・観光事業者とともにコンテンツの開発や旅行会社への商談用の京都府域の素材集を作成し、商談に向けて準備を行った。

(5) きょうと魅力再発見旅プロジェクトの実施

京都府内の観光業界の需要回復を図るため、「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」を実施し、京都府内で宿泊・旅行代金を最大 5,000 円の補助、旅行先の飲食店・土産物店等で利用できる「京

都応援クーポン券」を配布した。

また、キャンペーンを京都府民に広く告知するために、メディア、運輸機関、旅行会社等と連携したプロモーションを実施した。

- ・実施期間 : 令和3年10月22日(金)～令和4年2月28日(月)の宿泊・旅行
 - ・延べ利用人数 : 688,791人
 - ・補助額 : 1,823,734千円
- (京都府民限定でスタートし、令和4年1月4日(火)からは大阪府・兵庫県・福井県・滋賀県・奈良県へ順次拡大して実施)

※新型コロナ感染拡大に伴い、1月11日以降、隣接府県割を順次停止、1月26日からは京都府民についても新規予約および既存予約の利用を停止した。

(6) 宿泊施設フロント担当等に対する観光情報現地説明会

京都市域の宿泊施設のフロント担当者やコンシェルジュ等を対象とする京都府域の観光情報現地説明会を実施した。

(第1回) お茶の京都

- ・開催日 : 令和3年11月15日(月)
- ・参加者 : 13名(10施設)

(第2回) 竹の里・乙訓

- ・開催日 : 令和4年3月17日(木)
- ・参加者 : 11名(7施設)

(7) 有カメディアに対する現地研修の実施

情報発信力のあるメディアの記者等に対して、京都府域の情報提供を行う場として、「もうひとつの京都」への視察ツアーを実施した。

(1回目)

- ・開催日 : 令和3年11月15日(月)～16日(火)
- ・参加者 : 3社4名

(2回目)

- ・開催日 : 令和4年1月13日(木)～14日(金)
- ・参加者 : 4社5名

(3回目)

- ・開催日 : 令和4年3月24日(木)～25日(金)
- ・参加者 : 1社3名

(8) 「竹の里・乙訓」観光振興の実施

DMOのない「竹の里・乙訓」エリアの情報発信のため、各種媒体に出稿し、知名度の向上を図った。

発行日 ページ数	媒体名 / 発行元	内容
10月22日 4ページ	『SAVVY 12月号』 (株)京阪神エルマガジン	あたらしいコーヒーとカフェのまち (乙訓特集) ※発行部数：170,000部
1月27日 6ページ	『京都まんぶくドライブ』 (株)京阪神エルマガジン	竹の里・乙訓エリア紹介ページ ※発行部数：80,000部
2月1日 4ページ	『婦人画報 3月号』 (株)ハースト婦人画報社	竹文化をテーマとした特集 (乙訓特集) ※発行部数：80,000部

4 戦略的な観光プロモーションの強化

(1) メディア連携・タイアップ

情報発信力の高い雑誌・フリーペーパーを活用し、京都の旬の魅力を発信した。

(雑誌3社、フリーペーパー1社)

発行日 ページ数	媒体名 / 発行元	内容
4月23日 5ページ	『あまから手帖 5月号』 クリエテ関西	お茶の京都特集 ※発行部数：100,000部
8月1日 38ページ	『婦人画報 9月号』 (株)ハースト婦人画報社	海・森・お茶・食の京都特集「まだ見ぬ京都」 ※発行部数：100,000部
9月1日 18ページ	『京都観光コンシェルジュ 秋冬号』 (株)エディットプラス	「もうひとつの京都」エリアの紅葉スポット + a を特集 ※京都市内のホテル約400軒の14,000室以上の客室に配架
9月22日 5ページ	『あまから手帖 10月号』 クリエテ関西	海の京都特集 ※発行部数：100,000部
9月24日 2ページ	『あまから手帖 和食100選』 クリエテ関西	「もうひとつの京都」広告掲載 ※発行部数：6,000部
3月10日 18ページ	『京都観光コンシェルジュ 春夏号』 (株)エディットプラス	「もうひとつの京都」を旅しよう ※発行部数25,000部
3月15日 4ページ	『婦人公論 4月号』 中央公論新社	「もうひとつの京都 魅力探訪 丹後・伊根」 ※発行部数140,000部
3月23日 6ページ	『あまから手帖 4月号』 クリエテ関西	竹の里乙訓特集 ※発行部数：100,000部

(2) テレビ・ラジオ番組でのPR

当連盟職員がラジオ番組に出演し、京都府観光の紹介やPRを行った。

○NHK ラジオ 「マイあさ！関西」（週末おでかけ情報）

放送日	放送した主な観光情報等
令和3年4月30日（金）	新しい京都観光動画
6月11日（金）	「京都な暮らし」Instagram キャンペーン
7月23日（金）	夏休みの府内観光情報
9月3日（金）	オンライン鴨川納涼と舞鶴鎮守府開庁120年
10月15日（金）	「竹の径・かぐやの夕べ」「夢コスモス園」「茶づな」
11月26日（金）	「京都府内の紅葉のみどころ」「大丹波スタンプラリー」
令和4年1月28日（金）	「北条義時の生きた時代<京都発信>」 「天橋立名勝100年・特別名勝70年記念キャンペーン」
3月11日（金）	春の府内観光情報

(3) 「食の京都」推進事業

地域の歴史や伝統に培われた「食」を活かした観光誘客を促進するため、「食の京都」をキーワードに、地域の食材等の資源を活用して地域の魅力を向上させ、府域の「食」の認知度の向上を図った。

○地域の食材を活かした魅力向上

・YouTuberを活用した旅行者向け魅力発信コンテンツの制作

料理系人気YouTuber1人前食堂「Mai」さんによるコンテンツ動画8本と記事12本を制作した。

・Webサイト「食らし旅」の改修と記事コンテンツ制作

Webサイトの回遊性を高める改修を行うとともに、「もうひとつの京都」エリアの「食」に関する記事を14本制作して掲載した。

○「食の京都」の情報発信

「食」の魅力を発信するため、ファクトブックの作成や有力メディアを招請したプレスツアーを「竹の里・乙訓」・「海の京都」・「お茶の京都」エリアで実施し、「HERS」・「婦人画報」・「あまから手帖」等に記事掲載を行った。

○「カメラガールズ」による写真投稿

カメラ女子コミュニティ「カメラガールズ」を活用し、コミュニティ所属のインスタグラマーによる「もうひとつの京都」エリアのツアーを実施し、「食らし旅」へ35本の記事を投稿した。

○文化観光大使による情報発信

京都府文化観光大使である平田進也氏の発信力を活かして、ファミトリップを実施し、京都府域の道の駅で提供されている地元産品等の魅力をラジオ番組で発信した。

(4) 文化観光の推進

千利休をテーマにした歴史文化講座の開催や茶の湯を体験するツアーを実施した。

また2022年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」のストーリーにあわせて、京都ゆかりの地の情報発信として当連盟及び「そうだ 京都、行こう。」のホームページへの記事掲載、旅の有力誌へ記事掲載を行った。

5 国際観光振興の強化

(1) 多言語による情報発信

多言語 Web サイト「Another Kyoto」（英語、中国語繁体字・簡体字、韓国語）で海外に向けて府内観光の魅力を発信。併せて、府内各地を取材し、外国人目線による観光情報を SNS（英語、中国語（繁体字））で発信している。

○多言語 Web サイト「Another Kyoto」による発信

- ・訪問者数 108,826 件（3月末現在）
- ・ページビュー 207,672PV（3月末現在）

（中国語（繁体字）28.81%、英語49.59%、中国語（簡体字）5.07%、韓国語3.40%）

○SNS（facebook、英語、中国語（繁体字））による発信

- ・発信数 239 回（3月末現在）

○多言語観光案内パンフレット等による情報発信

- ・英語、中国語（繁体字・簡体字）、タイ語による観光案内パンフレットなどを作成し、海外物産展や現地代理店を通じて配布し、PRを行っている。

○海外代理店の SNS を活用した情報発信

- ・台湾の代理店の SNS を活用し、京都府内の観光情報を発信している。

(2) 香港ブックフェアでの情報発信

香港で毎年開催される「香港ブックフェア」で、日本政府観光局のブースを活用して、「もうひとつの京都」の動画等によるプロモーションを実施した。

- ・期 間 ： 令和3年7月14日（水）～7月20日（火）
- ・場 所 ： 香港コンベンション&エキシビションセンター

(3) SOGO 台北店での京都観光プロモーションの実施

台湾の台北で開催された、京都物産展に併せて、もうひとつの京都の観光情報の発信を実施した。

- ・期 間 : 令和3年9月28日(火)～10月11日(月)
- ・場 所 : SOGO 台北店 忠孝館11階B

(4) 台湾蔦屋書店での観光プロモーションの実施

(公社)京都府物産協会の京都物産展に併せて、「もうひとつの京都」の観光プロモーションを現地レップの協力のもと実施した。

(蔦屋書店松山店)

- ・実施期間 : 令和4年1月31日(月)～2月27日(日)

(蔦屋書店高雄大立店)

- ・実施期間 : 令和4年3月1日(火)～3月27日(日)

(5) 外国人観光客の受入環境の整備

外国人観光客の受入環境を整備するため、府内の観光関連施設等への無料公衆無線LANの整備やQRコードなどの多言語対応環境整備等の支援・助成のほか、専用WebサイトによりフリーWi-Fiスポットと免税店を多言語で紹介している。

(6) 英国旅行雑誌「National Geographic Traveler UK」・「National Geographic Traveler UK Food」への記事掲載

関西観光本部主催事業と連携して、英国旅行雑誌「National Geographic Traveler UK」で「もうひとつの京都」の茶文化・和装文化等の伝統文化の紹介記事と「National Geographic Traveler UK Food」で「もうひとつの京都」の「食」をテーマにした宿泊施設の紹介記事を掲載した。

(7) Tokyo Weekender 別冊「Kansai Weekender」への記事掲載

関西観光本部と連携し、欧米豪を中心とした英語圏の在日外国人が多く閲覧している「Tokyo Weekender」の別冊版「Kansai Weekender」に「もうひとつの京都」の記事を掲載し、京都府域の認知度の向上を図った。

(8) 航空会社と連携したプロモーションの実施

国内の航空会社と連携をして、国内外の乗客に向けて機内での広告の配信や動画の配信を実施した。

(日本航空)

「JAL ふるさとプロジェクト」の一環として、機内誌「SKYWARD」へのお茶の京都の記事の掲載、機内ビデオ番組では「海の京都」「森の京都」の紹介と国内線ファーストクラスの機内食に京都府産の食材を提供した。

(全日空)

全日空の国内線機内ビデオ番組において、「もうひとつの京都」の紹介動画を提供するプロモーションを実施した。

(9) 海外旅行会社向け教育旅行オンライン商談会の開催

台湾・豪州の旅行会社に対して、WITH コロナ・POST コロナを見据えた、「もうひとつの京都」のPRと教育旅行素材の提供を行うオンライン商談会を実施した。

・日時 : 令和4年3月9日(水) 豪州・12:00～13:30

台湾・15:00～16:30

・参加旅行会社数 : 台湾・11社 参加学校数 : 台湾・4校
豪州・2社 豪州・6校

6 観光イベント

(1) 鴨川納涼 2021 のオンライン開催

鴨川美化啓発活動として昭和44年から開催され、京都の夏の風物詩として府民や観光客に定着している「鴨川納涼」について、オンラインで開催し、参加団体である各県人会からのメッセージ動画や「鴨川の四季」動画を配信する等情報発信し、交流の場を提供、河川愛護・環境保全の啓発を行った。

(2) 旅サラダ EXPO への出展

ABC朝日放送の人気番組「旅サラダ」放映30周年を記念して、大阪うめきた広場で開催された「旅サラダ EXPO」に出展し、「もうひとつの京都」や「食の京都」のプロモーションを実施した。

・開催期間 : 令和4年3月19日(土)～21日(月・祝)

・会場 : 大阪うめきた広場

・来場者数 : 18,300名(3日間)

(3) 日本観光ショーケース in 大阪・関西への出展

コロナ禍で影響を受けた観光業の復活のため開催された、「日本観光ショーケース in 大阪・関西」へ、関西の2府4県・関西観光本部・日本観光振興協会関西支部と一緒に関西一体となったブースに出展し、京都府域のプロモーションや商談を行った。

・開催期間 : 令和4年3月25日(金)～27日(日)

・会場 : インテックス大阪

・来場者数 : 4,775名(3日間)

7 京都観光を担う人材との連携・育成

(1) 京都府観光経営入門セミナーの開催

京都大学をはじめ、観光・経営関連の著名な講師陣による授業を通じて、京都の観光事業をさらに飛躍発展させる人材を育成するセミナーを3日間集中で開催した。

- ・開催期間：令和3年8月3日（火）～5日（木）
- ・会場：京都大学・オンライン併用のハイフレックス形式
- ・受講者：26名

(2) 京都府観光経営ステップアップセミナーの開催

京都府観光経営入門セミナーの既受講者等を対象に、観光産業への理解を更に深め、実践的に活躍できる人材を育成する、応用編となるステップアップセミナーを開催した。

- ・開催期間：令和3年8月24日（火）～26日（木）
- ・会場：オンライン
- ・受講者：20名

(3) 京都府観光経営セミナー（DX実践編）の開催

観光経営におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）実践能力開発を目的とし、ICT技術を観光経営に導入する考え方、応用事例、活用検討に関するセミナーを開催した。

- ・開催期間：令和4年2月15日（火）～17日（木）
- ・会場：京都大学・オンライン併用のハイフレックス形式
- ・受講者：15名

(4) 観光経営シンポジウムの開催

京都観光経営入門セミナー開講5年を記念して、観光事業者を対象に観光を取り巻く諸課題の解決等のために、アレックス・カー氏の記念講演をはじめとしたシンポジウムを（一社）京都ビジネスリサーチセンターと連携してオンラインにて開催した。

- ・日時：令和3年7月28日（水）
- ・会場：オンライン
- ・参加者：約80名

(5) 京都観光おもてなし人材育成セミナー

府内の観光従事者を対象に、国内外の観光客の受入体制の強化やおもてなしの向上、AIやIOT等の最新技術の活用等を目的としたセミナーを全4回開催した。

	開催日	会場	受講者数
1	令和3年9月29日（水）	オンライン	22名
2	令和3年10月27日（水）	ギャラリーかめおか	15名
3	令和3年11月24日（水）	市民交流プラザゆめりあうじ	16名
4	令和3年12月8日（水）	メルパルク京都	18名

(6) 観光アドバイザー派遣事業

観光振興の取り組みを進めるうえで直面している課題について、解決の糸口を提供するため、府内各市町村、観光協会及びDMOを対象に、登録アドバイザーの派遣を行っている。

○登録アドバイザー

「情報発信」「インバウンド」「観光まちづくり」等各分野のアドバイザー
40名を登録（うち令和3年度新規登録 11名）

○市町村、DMO、観光協会等への派遣実績（4月～3月）

17回 京都府（観光動向調査4回）、
お茶の京都DMO（2回）、（一社）南丹市美山観光まちづくり協会（2回）、
（公社）京丹後市観光公社網野支部（2回）、（一社）木津川市観光協会、
精華町、長岡京市、南丹市、与謝野町、大山崎町、京都府観光連盟（教育旅行1回）

(7) 観光ボランティアガイド団体との連携

各地域の観光の未来を担う人材の育成・活用のため、観光ボランティアガイド団体との連携を深め、情報交換等を行った。

○京都府観光ボランティアガイド団体連絡協議会

（事務局：当観光連盟）
・令和3年11月22日（月）総会
・16団体26名参加

7 観光振興基盤の強化

(1) 京都府観光振興ネットワーク会議

観光振興・集客魅力づくりについて市町村・地域の取組などの情報共有を行った。また事業連携を促進・強化し、戦略的な観光振興を目的に情報交換などを行った。

（第1回）

・開催日：令和3年8月19日（木）
・会場：ホテルグランヴィア京都「古今の間」
・参加：38団体（市町村、観光協会、DMO）43名
・内容：各地域の事業計画についての情報共有と地域間連携に向けての意見交換

（第2回）

・開催日：令和4年3月23日（水）
・会場：TKP ガーデンシティ京都タワーホテル
・参加：37団体39名参加
・内容：令和4年度の予算や予定事業についての情報共有や意見交換

(2) 京都府観光動向調査

観光客のニーズを把握し、今後の観光戦略・観光誘客に活かすため、京都府、海の京都 DMO、森の京都 DMO、お茶の京都 DMO と連携して、京都府全域 30 地点で観光客動向調査を実施。併せて京都府域 15 地点で満足度調査を実施した。

○観光客動向調査 : 観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく調査

○満足度調査 : 京都府独自の「観光満足度」等に観する調査 (年 2 回のみ)

- ・春季調査 : 令和 3 年 6 月 26 日 (土) ~ 27 日 (日)
- ・サンプル数 : 実態調査 1,368 サンプル
- ・夏季調査 : 令和 3 年 10 月 2 日 (土) ~ 3 日 (日) ※大山崎山荘美術館は 10 月 10 日 (日)
- ・サンプル数 : 実態調査 1,503 サンプル、満足度調査 738 サンプル
- ・秋季調査 : 令和 3 年 11 月 27 日 (土) ~ 28 日 (日)
- ・サンプル数 : 実態調査 1,517 サンプル、満足度調査 799 サンプル
- ・冬季調査 : 令和 4 年 3 月 19 日 (土) ~ 20 日 (日)
- ・サンプル数 : 実態調査 1,482 サンプル

(3) 地域の魅力を活かした観光振興事業

① 京都観光データ収集・分析事業

・夕日ヶ浦温泉におけるモデル事業

京丹後市夕日ヶ浦温泉をモデル地域に選定し、宿泊観光客の実態を把握。他の観光地と比較優位となる特色を明らかにすることで旅行先としての決定要因を探った。また地元においてワークショップを開催し、データ分析の結果報告や意見交換を行った。ワークショップにより、夕日ヶ浦温泉の強みを生かす「新たなターゲット層」を設定し、WEB プロモーションを実施した。

○現地ワークショップ

- ・開催日 : 令和 4 年 2 月 25 日 (金)
- ・会場 : 浜詰区民センター
- ・参加者 : 21 名 (宿泊事業者、京丹後市観光公社、海の京都 DMO 等)

○桜プロモーション

桜の季節、観光客が集中する京都市内から「もうひとつの京都」へ観光客の周遊を促進するため、当連盟が DS.INSIGHT を用いて人流分析や WEB 検索分析を行い、観光見込み客に向けてのプロモーションを実施した。

② 観光人材育成事業

・観光人材育成プログラムの開発

AI や ICT、IoT 等の技術を活用した「データ・マーケティング」、「効果的な情報発信」、「業務や経営の効率化」等を実現できる人材を育成することを目的に、京都大学経営管理大学院と連

携し、観光人材育成プログラムを開発した。

・観光人材育成研修コンテンツの開発

学校法人大和学園と連携し、観光業界の初任者研修向けオンラインコンテンツ（動画）及びテキスト教材を作成した。

③ 京都観光チャレンジ事業

ビッグデータの収集・分析やデータに基づくマーケティング、新たな観光スタイルの提案など、観光分野における民間の柔軟かつ先進的な発想によるアイデアを公募し 27 事業者の応募があり、その中から 6 事業者を採択した。

	事業者	実施内容
1	agata Japan 株式会社	24 時間ライブカメラを活用した府内観光地の SEO 対策や効果的な情報発信のため、京都府の主要スポット（21 箇所）にライブカメラを設置
2	株式会社 AZOO	予約サイトやオンライン上の宿泊施設の口コミ評価を収集し、ホテルクラスや旅行者の国別、宿泊施設の地域などコホート分析等を実施。旅行者の指向性トレンドを分析表示できるダッシュボードを開発
3	京なか株式会社	ユーザー視点の観光情報システム「京都観光地図 2.0」を開発し、京都市を対象地域として、修学旅行及び京都在住留学生等のデータを活用した実証を実施
4	ソフトバンク株式会社	宇治市内の観光スポット 5 カ所（対鳳庵、源氏物語ミュージアムなど）の観光バーチャル体験動画（VR）を作成し、観光案内所に設置。観光客に VR 体験を提供するとともに、「宇治市観光協会公式 LINE アカウント」を使った割引クーポンを配布し、観光スポットの周遊を促進
5	株式会社ディアライブ	観光デジタルマーケティング推進に関する学習コンテンツ（SURGE）を府域の観光事業者に開放するとともに、DX 推進の実践に関するスライドコンテンツとウェビナー動画を制作
6	株式会社まちづくりプラットフォーム	旅行者と推定される SNS の投稿（つぶやき）を自動収集し、地図上に表示することで、盛り上がっているスポットやトレンドがリアルタイムでわかる「つぶやきマップ」を開発